

初夏を迎える校庭の木々の新緑の上に無限の可能性を告げるよう青空が広がり、蝉たちの命をつなぐおえずりを聞きながら、生徒たちが登校してきます。

今年度は学校教育目標のテーマを「MAKE A DIFFERENCE」へ変え、いこう、よりよい未来を創るために、「世界の現状を知り、共に生きるために、持続可能な開発目標に向けて実行し、よりよい未来の創造を目指す」という願いを込めています。

ゴールデンウイーク九連休をはさんで平成の時代が終わり、五月一日には新天皇、皇后が即位され、新しい令和の時代が始まりました。昨年十一月の聖フリピン・デュシェーン渡米二百年お祝いの会で、美智子上皇后様からお声を掛けていただき、姉妹会代表の生徒たちにとても感慨深いものがあると思います。

七月上旬には四十二回目となる聖ソフィア祭(学校祭)が催されます。生徒たちは、「宇宙のように無限に広がる可

能性を信じ、目標とする聖ソフィア祭像に少しでも近づくため、「丸となつて最大限の力を發揮できるように」という願いを込めて、テーマを「Space」としました。未知の宇宙に想像を巡らせて、一つのまとまりある宇宙の姿を描いてきた生徒たちは、長い年月をかけて宇宙の謎を解き明かすこと、新しい宇宙像を描いていくように、伝統を受け継ぎながら夢を大切に、目標に向かって実行し自分自身を創っていく、「世界の現状を

「MAKE A DIFFERENCE」へ変えていこう、よりよい未来を創るために、「世界の現状を知り、共に生きるために、持続可能な開発目標に向けて実行し、よりよい未来の創造を目指す」という願いを込めています。

「MAKE A DIFFERENCE」

～変えていこう、よりよい未来を創るために～

校長 阿部 益太郎

らも、今までとは違う新しいものを聖ソフィア祭でつくり出そうとしています。

「天は神の栄光を語り告げ、大空は御手のわざを告げ知らせる」(詩篇一九編一節)と聖書は宇宙の壮大さを神秘として述べていますが、近年の「宇宙」に関する大発見ニュースに、その感を深くします。ほぼ百年前にアインシュタインが予測した「重力波=時空のゆがみの伝播」が、二〇一五年に初めて検出されま



発行所
札幌聖心女子学院

札幌市中央区宮の森2条16丁目10-1
TEL (011) 611-9231

した。検出された重力波は、約十三億年前に太陽の三十倍前後の質量を持つブラックホール同士が合体したとき、太陽三個分の質量がエネルギーに変換され放出されたものだとのこと。そして、今年四月にはブラックホールの姿が初めて画像で捉えられました。想像も及ばない壮大さです。そのような神秘に分け入る時、人は何を想うのでしょうか。

昨年三月に亡くなつた宇宙物理学研究の第一人者のホーキング博士はその著作『A Brief History of Time』(邦訳『ホーキング、宇宙を語る』)一九八九年早川書房)で有名ですが、彼について素粒子物理学者の三田一郎氏は次のように著書の中で述べています。

「自分自身は無神論者だ」と彼は断言しているが、本の最後に「なぜ我々と宇宙は存在するのだろうか。もしそれに対する答えが見いだせれば、それは人間の理性の究極的な勝利となるだろう。なぜならそのとき、神の心を我々は知るのだから」という一文を書いていることから、彼の心の中には常に「神」が存在していたのではないか」(『科学者はなぜ神を信じるのか』二〇一八講談社)「科学者とは、自然に対し最も謙虚なも

のであるべきであり、そのことと神を信じる姿勢とは、全く矛盾しない」この言葉は心に響きました。そして宇宙に宿る神秘と同時に一人ひとりの中に宿る神秘への畏敬の念を大切にしたいと思いました。

昨年度まで取り組んできた文部科学省指定のスーパークローバルハイスクール(SGH)研究は、生徒たちの成就感、達成感というとても大きな実りを本校にもたらしました。二〇一九年度からはSGHで培つたグローバルハイスクール(GI)を高校の学校設定科目として継続実施するとともに、英語ディベートの取組み及びキャリア教育などの成果を、生徒の様々な学びの場で生かしてまいります。さらに、新学習指導要領の趣旨に即したカリキュラムの刷新や教育力の一層の強化、生徒の状況に応じたサポート体制の充実に取り組んでまいります。出前授業やフェアトレードフェスタ参加、プラスチックゴミの問題など、引き続き、高校GI選抜生は「人との共生」、「自然との共生」に関わる様々な課題の解決のためのアクションプランを計画し、実行に移し、実施した内容についてありかえり、目標の実現についての検証を行います。企業や関係機関、学校などを交渉し、理解を得て連携が実現するまでには、様々な困難がありますが、これから彼女たちが社会と向き合つてい上での大きな経験となると確信しています。その成長を心から祈っています。

今年度新たにお迎えした教職員の方々をご紹介します。

①名前
②教科
③自己紹介、コメント

①阿部 紘子
②国語
③青森出身ですが、りんごアレルギーです。猫を飼っています。聖心は初めてで、わからないことだらけですので、色々と教えてもらうことが多いと思います。どうぞよろしくお願ひします。

①原 知枝
②図書館司書
③今年度から図書館司書に着任しました。皆さんの読書や学習の手伝いができるように頑張ります。よろしくお願いします。



大学の学生によるキャッチコピーであります。生徒の皆さん一人ひとりが未来を描きながら成長し、学院での日々が実り豊かなものとなりますように。

①阿部 紘子
②国語
③「描いた未来を迎えるに行く」ある

紘子

大学の学生によるキャッチコピーであります。生徒の皆さん一人ひとりが未来を描きながら成長し、学院での日々が実り豊かなものとなりますように。

①阿部 紘子
②国語
③「描いた未来を迎えるに行く」ある



① Joseph Hegel

② English

③ I'm so happy to be here at Sacred Heart. I've enjoyed my first month and I'm looking forward to the coming year. I also hope you are enjoying your school life. I will support you with your English studies, so feel free to ask me any questions about English at any time! Let's have a great year together!



① Alexander Williams

② English

③ I am very happy to be teaching English at Sapporo Sacred Heart School. Being able to speak English will help you have amazing experiences in the future. I am looking forward to talking to everyone in English and helping you achieve your English goals!



①藤原 香子
②寄宿舎 舎監
③この度、寄宿舎

として勤めさせて頂くことになりました。私は卒業生として母校で勤めることとなり嬉しく思います。どうぞ宜しくお願い致します。



中一・高一 入学式・オリエンテーション 新しい学校生活の始まり

四月九日(火)に入学式が行われました。私は、友達ができるかな、入学式にしっかりと参加できるかなという不安の気持ちと、新しい学校での生活が始まるというワクワクした気持ちを持って学校へ行きました。学校に着くと、入学式の練習が始まりました。おじぎの仕方や、名前を呼ばれたときにどうすれば良いかなどを教えてもらっていると、だんだん本番に近づいてきました。入学式では、いろいろなお話を聞いて、札幌聖心女子学院で過ごすこと楽しみになりました。

心を切り替え、 学校生活に励むために

私たち五十四回生は新しい仲間と共に、入学式を迎えるに

生やシスターをはじめとする全ての方々の支えによってこの日を迎えたことに感謝致します。

義務教育課程を終えた今、自身の力で道を切り開き、その行動に責任を持たなければなりません。そのことを自覚すると共に、聖心での多くの出会いを大切にしていきたいです。又、海外研修や課題研究ミーティングへの積極的な参加を通して、視野を広げることで自らの将来と真剣に向き合い、柔軟でしなやかな女性となれるよう努めて参りたいと思

前を呼ばれたときにどうすれば良いかなどを教えてもらっていると、だんだん本番に近づいてきました。入学式では、いろいろなお話を聞いて、札幌聖心女子学院で過ごすこと楽しみになりました。

オリエンテーションでは、年間行事などについて教えてもらい沢山行事があつたので楽しみになりました。各教科のオリエンテーションでは、授業の進め方などの説明をしていただき頑張ろうと思うことができました。(中一 杉下 優子)

聖心での二年間が私たちにとってかけがえのない貴重なものとなるようそれが個性を認め合い、支え合っていきたいです。

(高一 加世田紗衣)



寄宿告 心に残る 歓迎会



(高一 丸尾 季婆)

今年度は十三人の新入生が寄宿舎の仲間として入舍しました。歓迎会ではまず初めに、新入生が自己紹介をし、自分の趣味や誕生日、高校三年生のエンジエルさんへのメッセージを話しました。中学一年生はまだ幼さが残つていてとてもかわいらしかったです。

次に各グループでクイズを解きました。それぞれ苦戦しながらも楽しく過ごせたので良い時間だったと思います。たくさんのクイズに正解したグループは特別にケーキをもらいました。これがまた大変盛り上がりました。クイズで上位に入った人も入ることができ、大変盛り上がりました。クイズで上位に入つた人も入ることができなかつた人も楽しい思い出ができたと思います。新入生にとってこれから寄宿生活が有意義なものとなるよう上級生として支えていきたいです。



(高一 雪乃)
イマン神父様の司式による始業ミサにありました。私たち高校三年生にとつては札幌聖心で過ごす最後の一年のスタートであり、身が引き締まる思いがしました。

神父様から、今年度の学校テーマである"Make a difference"についてお話をいただきました。これは單に変化を生み出すのではなく、「どうやって、どのように変化させるのか」が重要であると教えていただき、小さなアクションでも、世界を良い方向へ変える力があるのだと気づかされました。

中学生から数えて六度目の始業ミサでしたが、年々神父様のお言葉が深く理解できるようになつた気がします。ミサで心に留めたお言葉を胸に、一年間精進していきたいと思います。(高三 山本 雪乃)



私は五月十九日(日)、大通三越前で行われたあしなが育英会募金に参加しました。数人のグループごとに募金箱を持つ人とパンフレットを配る人に分かれ、活動しました。

私はパンフレット配布を担当しました。最初は通行する人に声を掛け、パンフレットを手渡すことに恥じらいがありました。受け取つてくださる方や、それを見て募金をしてくださる方に励まされ、積極的に行うことができました。さまざまなもので教育を受けることのできない先

生とも、学校の事や、寄宿のことなどたくさんのこと話を話せてよかったです。



食後には、学年でおにぎりをしたり、花一匁などをして楽しみました。(高三 江守 千雅)

一年のスタート

始業ミサ

すべての人が平等に教育を受けることができるためには
あしなが育英会募金

寄宿告 ハーフスカーパーティー



五月二十二日(水)の放課後、寄宿のジンギスカンパーティーがありました。

前日が雨だったにもかかわらず、きれいに晴れて外で行うことできました。中学一年生は初めてのジンギスカンパーティーで戸惑いながらも、上級生に教えてもらい楽しく過ごしました。高校三年生は最後ということもあり、多くの先生方にお声かけて賑やかに過ごしました。普段あまりお話しできない先

生

と

の

関

係

が

あ

る

よ

う

な

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

よ

う

ふりかえりの大切さを改めて学んだ



法を探したいと思いました。

私たち高校二年生八名は二月九日（土）からの一週間ニューヨーク国連研修に行って参りました。聖心会の国連NGOのシステムの方から、聖心の教育の使命は国連の使命と同じだと学び、国連日本政府代表部や国連広報局、移民に関する国連NGO委員会訪問で、SDGsの行動につなげる学びを深めました。社会開発関連の二つの会議ではパネリストの一人が中学生で、その発表に感心し、私たちにもできる問題の解決方

五月十七日（金）、十八日（土）の二日間、私たち中学一年生は英語合宿に行つてきました。私がこの二日間で学んだことは「グループ活動を大切にする」ということです。

小学校の時も修学旅行はありましたが、その時よりもスケジュールがつまついて大変でした。グループでの活動で一番印象に残っているのはダンボール箱の中に入つている道具を使って劇をつくるプログラムです。グループの一人ひとりが自分の役割を果た

り、自分一人では感じ取ることができなかったそれぞれの国の平和を願う気持ちなどを吸収することができます。より深い学びになりました。最後はシステムの方と英語で分かち合うことができました。システムの方や先生方をはじめ沢山の方々に支えて頂き、無事に終えることができました。この研修での学びをTwitterなどを通して発信し、行動に生かしていけるよう努力したいと思います。

（高一 菅原 愛梨）

English Camp

初めての宿泊行事

五月十七日（金）、十八日（土）の二日間、私たち中学一年生は英語合宿に行つてきました。私がこの二日間で学んだことは「グループ活動を大切にする」ということです。

小学校の時も修学旅行はありました。その時よりもスケジュールがつまついて大変でした。グループでの活動で一番印象に残っているのはダンボーロ

う、生活の中にも生かしていきたいと思いました。またこのような合宿に行つてみたいですね。

（中一 小宮 菜瑠）

今回の合宿でのグループには、仲の良い友達だけでなく、あまり話したことがない友達とも、英語で関わることで自然と笑顔になれました。この二日間を通して、仲を深められたと思います。また、歌や踊りがたくさんあって、とても盛り上がりました。これからは、英語合宿で学んだことを英語の授業だけでな



く、生活の中にも生かしていきたいと思いました。またこのような合宿に行つてみたいですね。

（中一 小宮 菜瑠）



Iの発展やSDGsなど、現代社会で注目されている事柄も本と関連付けてお話しして下さり、自分の中での本の可能性を広げることができた貴重な体験となりました。

（高一 津山 素梨）

本の世界が広がった



四月二十四日（水）に元本校司書の新田裕子先生により行われた課題研究ミーティングは、今年度の聖ソフィア祭のテーマである「SPACE」に基づいたブックトークでした。

先生がお話しして下さった本の中には、読んだことのあるものもありましたが、その本に隠されたメッセージや、私が読んだ視点とはまた別の視点からの読み解など、今まで気付かなかつた新たな発見ができました。さらに、本の紹介だけでなくA

人間関係ミーティング

○ヨーロッパ・シンド研修

異国之地で

得たもの



私たちにとって貴重な経験となりました。



私たち高校一年生グローバルクラブ九名は、三月十六日(土)～四月五日(金)にニュージーランド研修へ行って参りました。それぞれ二名または一名でホームステイをしました。初めての体験だった人も多く、ホストファミリーに助けていただきながら全員が異国之地で思い思いで楽しむことができました。

まず、月曜日から木曜日の午前中は英語のクラス、午後と金曜日は現地でのアクティビティ活動をして過ごしました。それにより日本以外の国の人々をより知ることができました。週末はホストファミリーと一緒にさまざまなことをして過ごしました。クリスチヤンの家庭が多く生徒の大半が教会で過ごしたりと毎日が

また。私たち高校一年生グローバルクラブ九名は、三月十六日(土)～四月五日(金)にニュージーランド研修へ行って参りました。それぞれ二名または一名でホームステイをしました。初めての体験だった人も多く、ホストファミリーに助けていただきながら全員が異国之地で思い思いで楽しむことができました。

また。私たち高校一年生グローバルクラブ九名は、三月十六日(土)～四月五日(金)にニュージーランド研修へ行って参りました。それぞれ二名または一名でホームステイをしました。初めての体験だった人も多く、ホストファミリーに助けていただきながら全員が異国之地で思い思いで楽しむことができました。

まず、月曜日から木曜日の午前中は英語のクラス、午後と金曜日は現地でのアクティビティ活動をして過ごしました。それにより日本以外の国の人々をより知ることができました。週末はホストファミリーと一緒にさまざまなことをして過ごしました。クリスチヤンの家庭が多く生徒の大半が教会で過ごしたりと毎日が

また。私たち高校一年生グローバルクラブ九名は、三月十六日(土)～四月五日(金)にニュージーランド研修へ行って参りました。初めての体験だった人も多く、ホストファミリーに助けていただきながら全員が異国之地で思い思いで楽しむことができました。

また。私たち高校一年生グローバルクラブ九名は、三月十六日(土)～四月五日(金)にニュージーランド研修へ行って参りました。初めての体験だった人も多く、ホストファミリーに助けていただきながら全員が異国之地で思い思いで楽しむことができました。

環境科学ミーティング

札幌のまちをよりよくするには

五月二十二日(水)の環境科学

ミーティングは、札幌市まちづくり政策局都市計画課の黒澤さんのお話を伺いました。

現在の札幌市の「まちを大きくする」ではなく今のまちの範囲で中身を充実させる持続可能な都市計画について教えていただきました。土地の用途別に建てられる建物の大きさを決めたり、さらに細かく住区に分けて学校や公園などの施設の配置を決めたりなど様々な計画の上でも

ありました。

(高三 村越 真衣)

ちが作られていることを知り、とても興味深かったです。また、他にも公共交通機関の充実や自然の活用など市民の暮らしやすさがとても考えられた計画であると感じました。札幌市が住みたい都市として人気を得ている理由が少し分かりました。

私がカナダに滞在して強く感じたのはカナダの人々の温かさです。まず、カナダの人々はとても優しく、フレンドリーです。初対面でも親しげに話しかけて下さり、おかげで日常生活をとても楽しく過ごすことができました。特にカナダに着いて初めて学校を行った日の午後、ショッ

私がカナダに滞在して強く感じたのはカナダの人々の温かさです。まず、カナダの人々はとても優しく、フレンドリーです。初対面でも親しげに話しかけて下さり、おかげで日常生活をとても楽しく過ごすことができました。



き、とても有意義な研修となりました。

(高二 富永 有奏)



ちが作られていることを知り、とても興味深かったです。また、他にも公共交通機関の充実や自然の活用など市民の暮らしやすさがとても考えられた計画であると感じました。札幌市が住みたい都市として人気を得ている理由が少し分かりました。

(高三 村越 真衣)

部活動・異文化紹介

華道愛好会

演劇部は聖ソフィア祭前の数カ月間、顧問の苦米地里香先生のご指導のもと週三回活動します。部活動のはじめにはいつも声出しなどの簡単な发声練習を行います。その後は台本の読み合わせや通し稽古を行います。聖ソフィア祭での発表に向けてオーディションを行い、ステージに立つ人を部員で決めます。部員はみな明るく個性的でやさしい人が集っています。みんなで一つの物を創る楽しさや達成感を味わうことができます。(高一 西村和歌子)



華道愛好会では、前期と後期に十回ずつの計二十回のお稽古があります。小原流の竹内あゆ子先生と顧問の相馬晴美先生と共に季節の花を楽しみつつ、和気あいあいと活動しています。自分の好きな花材を選び、続いて花材に合う花器や「たてかた」を考えていきます。作品の完成後は先生や愛好会員と紅茶とお菓子をいただき、ゆったりとした時間を楽しめます。今年度は愛好会員が昨年度の三倍ほどに増加しました。これまで以上にぎやかな活動になり、校内も沢山の作品で華やぎそうです。(高一 伊藤初音)



(高一 武部彩美)

私たち、五月二十日(月)に聖マグダレナ・ソフィア・バラから足に行つて参りました。私たちはこの日を楽しみに、事前にグループごとに食材の値段を考えながらメニューを決めてきました。私のグループでは焼きそば、もんじゃ焼き、チヨコフォンデュを作りました。どれも大変おいしかったです。この日は風が強かつたため、火を起こしにくく大変でしたが、皆で協力でき、団結力も高まつたと思います。この炊事遠足では、聖マグダレナ・ソフィア・バラの生き方を通して、自分の役割以外のことにも積極的に行い、誰に対しても思いやりの心を持つことを改めて学ぶことができました。



二〇一九年度入試合格大学一覧

この春卒業した五十一回生三十六名と過年度卒業生の合格大学を次に掲載します。

(人数の記載のないものは一名)

【聖心系】
聖心女子大学(現代教養学部)十六名
【国公立大学】
帯広畜産大学(畜産学部)

【道外私立大学】
慶應義塾大学(法学部)
国際基督教大学(教養学部)
上智大学(法学部)
(国際教養学部)二名

立教大学(経営学部)

中央大学(法学部)(文学部)
関西学院大学(国際学部)(理工学部)

南山大学(国際教養学部)

立命館アジア太平洋大学(国際経営学部)

二名

北海学園大学(法学部)
光塩学園女子短期大学(保育学科)
札幌医科大学(保健医療学部)
北海道教育大学(教育学部)
北海道文教大学(外国語学部)
酪農学園大学(獣医学部)
(農食環境学部)

【道内私立大学】

【過年度生】
光塩学園女子短期大学(保育学科)

札幌医科大学(保健医療学部)

北海道教育大学(教育学部)

北海道文教大学(外国語学部)

酪農学園大学(獣医学部)

(農食環境学部)